

各 位

平成 30 年 5 月 16 日

会 社 名 ナビタス株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 辻谷潤一
 (JASDAQ・コード番号 6276)
 問 合 せ 先 執行役員管理本部長 日沼 徹
 電 話 番 号 (072)244-1231

特別損失（減損損失）の計上および業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期の決算(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)において、減損損失の計上を行い、平成 29 年 5 月 15 日に公表した平成 30 年 3 月期連結および個別業績予想と実績値について、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上について

当社が保有する固定資産について減損の兆候が認められることから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当連結会計年度において 23 百万円を減損損失として特別損失に計上いたします。

2. 平成 30 年 3 月期 業績予想との差異（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日） (連結)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	3,863	96	116	61	14.17
実 績 値 (B)	4,394	84	105	19	4.66
増 減 値(B-A)	531	△12	△10	△41	
増 減 率(%)	13.8	△12.2	△9.4	△67.3	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	4,031	99	121	△918	△213.35

(個別)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	1,908	57	39	9.06
実 績 値 (B)	1,947	△36	△43	△10.26
増 減 値(B-A)	39	△93	△82	
増 減 率(%)	2.1	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	1,723	32	△922	△214.21

3. 修正の理由

今期創立 51 年目を迎え、将来の業績向上の為に人財投資と研究開発に注力して参りました。人財投資、研究開発、内製製品製作のための設備投資、来期以降の体制整備のための準

備費用などを前倒しで着手しました。その結果、個別業績におきまして、経常利益と純利益が前回予想を下回る結果となりました。また、その影響により、連結業績におきまして、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を下回る結果となりました。

以上